

令和元年10月8日(火)
国土交通関東地方整備局
監 査 官 室

記 者 発 表 資 料

令和元年度関東地方整備局入札監視委員会の開催結果について

令和元年9月25日(水)に、令和元年度関東地方整備局入札監視委員会第一部会第2回定例会議を開催し、工事6件、建設コンサルタント業務等3件、物品・役務等1件の入札結果が審議されました。

審議概要は別紙のとおりです。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局

埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1 さいたま新都心合同庁舎2号館

電話 048-601-3151(代) FAX 048-600-1910

入札契約監査官 きたはら かずひこ 北原 和彦 (内線 2220) 技術開発調整官 はら かずとし 原 和利 (内線 3120)

契約管理官 みずのや みつお 水野谷 光夫(内線 2222) 主任監査官 もりや のぶゆき 守屋 信之(内線 2114)

令和元年度
 関東地方整備局 入札監視委員会第一部会第2回定例会議 審議概要

開催日及び場所		令和元年9月25日(水) 関東地方整備局 災害対策本部室	
委員		大野 由香子 (慶應義塾大学 教授) 奥原 玲子 (弁護士) 楠 茂樹 (上智大学法科大学院 教授) 徳力 徹也 (帝京大学 教授) 廣田 直行 (日本大学 教授) 松本 泰尚 (埼玉大学大学院 教授)	
審議対象期間		平成31年4月1日 ~ 令和元年6月30日	
審議案件		総件数 10件	(備考) ○工事・建設コンサルタント業務等の発注件数、 入札結果の事後的・統計的分析、指名停止等の運 用状況及び談合情報の報告を行った。
工 事	一般競争 (政府調達)	0件	
	一般競争 (政府調達以外)	5件	
	工事希望型競争	0件	
	指名競争	0件	
	随意契約	1件	
建設コンサルタント業務等		3件	
物品・役務等		1件	
委員からの意見・ 質問、それに対する 説明・回答		意見・質問	説明・回答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による 意見の具申又は 勧告の内容		特になし	

○問い合わせ先

さいたま市中央区新都心2番地1

さいたま新都心合同庁舎2号館 電話 048-601-3151 (代)

国土交通省関東地方整備局 入札監視委員会事務局

入札契約監査官 北原 和彦 (内線2220)

契約管理官 水野谷 光夫 (内線2222)

技術開発調整官 原 和利 (内線3120)

主任監査官 守屋 信之 (内線2114)

意見・質問	説明・回答
<p>〔報告事項〕</p> <p>1. 発注一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>2. 入札結果の事後的・統計的分析について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>3. 指名停止等の運用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>4. 入札談合に関する情報等への対応状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>〔抽出案件の説明及び審議〕</p> <p>1. 一般競争入札方式（政府調達以外） （総合評価落札方式〈施工能力評価型Ⅱ型、施工体制確認型〉、一般土木）</p> <p>【H30 稲戸井調節池上流土砂整正工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>2. 一般競争入札方式（政府調達以外） （総合評価落札方式〈施工能力評価型Ⅱ型、施工体制確認型〉、しゅんせつ）</p> <p>【H30 荒川桜区田島河道浚渫工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応札者が4社で3社辞退しているがよくあることなのか。どのような理由で1社を残して3社が辞退したのか、背景がわかれば教えてほしい。 ・ 落札率が99.16%と高い案件だが、このような浚渫工事でも予定価格に近い価格で入札書が提出されることはよくあることなのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当事務所においてよくあることではありません。本件について、辞退した企業に理由を確認したところ、他の工事を受注したこと等により配置予定技術者を確保できなくなったためと聞いています。 ・ 本件における予定価格の算出は、ほとんどの工種において土木工事標準積算基準により積算しております。標準歩掛がない項目については特別調査を実施し、特別調査の結果は参考資料として公表しておりますので、比較的容易に予定価格は推測できるかと思えます。それに対して、入札価格の設定は業者側の裁量であり、詳細はわかりませんが、業者として必要な価格を算出したものと思われます。

意見・質問	説明・回答
<p>・ 辞退の理由として、配置予定技術者が確保できないということだが、配置予定技術者を代えて入札に参加する仕組みはないのか。辞退している企業の配置予定技術者の評価点をみると、加算されていないところが多く見られるので、配置予定技術者の変更ができないのか確認したい。</p> <p>・ 一者応札を避けるためには、評価点の配点上の問題はあるだろうが、配置予定技術者を代えてでも応札する企業を増やすという考えは今のところないということか。配置予定技術者が確保できないことによる辞退を防ぐ方策として、何か考えているのか。</p>	<p>・ 配置予定技術者は評価の対象となっていますので、配置予定技術者を代えるというルールはありません。</p> <p>・ 現在のところ、配置予定技術者を入札途中で交代するという制度はありませんが、担い手の育成や確保の観点からも技術者を増やす努力をしているところですので、今後検討していきたいと思えます。</p> <p>・ 頂いたご意見は、最初にAさんを配置予定技術者として登録した技術資料を提出し、入札書を提出するまでにAさんを他の工事にあてることになったため、Bさんを代わりに登録できないかということですが、審査にかなり複雑性が生じてきます。</p> <p>多くの工事を発注する年度末に起こる問題ですが、工事が一段落した際に、技術者が他の工事につくことができる柔軟性や、建設業法が改正され技士補をあてることにより複数の工事を兼任できるという方法もありますので、どのようなやり方がよいのか検討していきたいと思えますし、先生方にもアドバイスをいただきたいと思えますので、引き続きよろしくお願ひします。</p>
<p>3. 一般競争入札方式（政府調達以外） （総合評価落札方式〈施工能力評価型Ⅱ型、施工体制確認型〉、維持修繕）</p> <p>【H30大宮国道管内標識改修工事】</p> <p>・ 特になし</p> <p>4. 一般競争入札方式（政府調達以外） （総合評価落札方式〈施工能力評価型Ⅱ型、施工体制確認型〉、維持修繕）</p> <p>【H31－H33柏出張所管内維持工事】</p> <p>・ 地域密着型を採用した維持修繕工事ということで、すぐに対応できる業者に依頼したいと思うが、1社のみ応札という結果になっており、この地域の中で手を挙げる業者がもともと複数いる中でこの1社のみが参加したという状況なのか。</p>	<p>・ 発注の際、どれぐらいの対象業者がいるか確認したところ、過去15年間に千葉県内の維持工事の実績がある業者は50社ありましたが、実際に手を挙げた業者は1社であったという結果です。</p>

意見・質問	説明・回答
<p>・対象業者50社は、複数ある工事内容すべてを施工できる業者という意味での50社か。</p> <p>・発注者として、何社か参加した方がよいと思われるかと思うが、なぜ参加業者が1社だったのか、将来参加業者を増やす方法について検討しているのか。</p> <p>・工事の特性から地域密着型を採用することにより、点数の配分を見れば地元の業者が取るのではないか、遠方の業者は予定されていないのではないかと予測され、可能性としては50社なのかもしれないが、どの地域の業者を対象としているか分かってしまう案件にみえてしまう。どのような業者を発注者が選びたいのかということと、どこまで競争させたいのかはぶつかる面があり、競争業者数を増やすという課題は難しいのではないかという印象を持っている。</p> <p>5. 一般競争入札方式（政府調達以外） （総合評価落札方式〈施工能力評価型Ⅱ型、施工体制確認型〉、建築）</p> <p>【松本法務総合庁舎（19）建築改修その他工事】</p> <p>・1社が予定価格超過で1社が低入札であり、入札価格の開きが大きいのが、原因はどこにあったのか。</p> <p>6. 随意契約方式 （一般土木）</p> <p>【東京外環中央JCT北側Aランプシールド（その2）工事】</p> <p>・高速道路(株)発注工事が取り止めにあった時点で、残りの工事は随意契約が決まっていたのか。または他の方法を検討した上で随意契約となったのか。随意契約を決定するまでの経緯を教えてください。</p>	<p>・維持修繕工事の工事内容は、巡視・巡回工、除草工、応急処理工などすべてを含んだものです。対象業者50社は、十分維持修繕工事の能力があると考えています。</p> <p>・維持修繕工事は、24時間体制での対応や緊急時の出勤等があり、業者としての負担が大きくあまり人気のない業種かと思われます。そのような中で、地域密着型を採用し、地域で活動されている業者を評価する工夫をしています。また、以前は単年度契約でしたが、複数年国債工事として契約期間を長くすることで、契約関係書類の減少など業者の負担を減らす工夫を行っておりますが、まだ道半ばというところです。</p> <p>・本工事は、屋上防水改修、外壁改修工事であり、材料として外壁の補修材が大量に必要になります。過去のヒアリングの中では、メーカーとの取引が多いため安く仕入れることができるというケースもあり、業者間で見積に差が生じたのではないかと考えられます。</p> <p>・高速道路(株)発注工事が取り止めにあった直後に随意契約を決めたわけではありません。その後の状況などを見ながら、随意契約を含め、その他切り替わる方式を含め検討していった中で、高土圧、高水圧に対応したシールドトンネル掘削用の設備等が前工事で製作、設置済みであったこと、工期の短縮、経費の増大の抑制が見込めることが決め手となり、随意契約を選択しました。</p>

意見・質問	説明・回答
<p>・その理由であれば、すぐに随意契約を決定できたのではないか。</p> <p>7. 一般競争入札方式 (総合評価落札方式、補償関係コンサルタント)</p> <p>【H31 高崎河川国道用地補償総合技術業務】</p> <p>・応札した2社の入札価格が同額というのは、不自然なことではないのか。</p> <p>8. 簡易公募型に準じた競争入札方式(簡易型) (総合評価落札方式、土木関係建設コンサルタント)</p> <p>【H31 五十里・湯西川流域流量観測業務】</p> <p>・4社のうち2社が予定価格を超過しているが、理由がわかれば教えてほしい。</p> <p>・条件が厳しいところでは単価が高くなるという設定はあるのか。</p> <p>・歩掛自体が条件によって変わることはないということか。</p>	<p>・高速道路(株)発注工事が取り止めになった直後に契約方法を決定しなければならない状況ではなかったため、随意契約を選択肢の一つとしてその後の状況を見ながら検討し、必要な時期に手続を行ったものです。</p> <p>・積算基準はすべて公表されており、予定価格や調査基準価格を精度良く類推することは可能です。その中で調査基準価格に近い金額で入札があったのは、適切に競争原理が働いている結果と思われる。</p> <p>・各社の入札額の分析を行ったわけではないので推測ですが、標準積算基準書の歩掛は公表されており、ドローンでの撮影については参考見積により作成し、開示した歩掛により積算していますので、ある程度精度が高く予定価格を推測することは各社可能かと思いますが、条件として、山間部での作業や降雪時の保守点検があり、コストの考え方やノウハウを持っていることにより経費を抑えられるかどうかにより、各社差が出ているかと思われる。</p> <p>・歩掛は標準ですので、標準の中でも厳しいケースと易しいケースがあり、また業者によってノウハウがあることが推測されますので、歩掛に対して各社がどのように考えて入札価格を決めているかはわかりかねます。</p> <p>・歩掛はひとつであり、条件によって変わりません。</p>

意見・質問	説明・回答
<p>9. 簡易公募型に準じたプロポーザル方式（拡大型） （土木関係建設コンサルタント）</p> <p>【平成31～35年度河川維持管理データベースシステム活用検討業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受注者は、現行のシステムを開発した共同体なのか。 ・今回の応札が1社であったのは想定内か。 ・契約の相手方である河川財団とはどのような財団か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の河川維持管理データベースを構築する前に、平成29・30年度の2カ年で、維持管理データベースシステムの設計検討業務を発注しており、今回受注した設計共同体が受注していません。 ・業務の実績として、同種業務は13社、類似業務は26社あり、受注できる業者はそれなりにいることを確認しております。 ・河川に関する調査・研究及び環境整備並びに河川への理解を深めるための活動に対する助成を行っている公益財団法人です。
<p>10. 一般競争入札方式 （役務の提供等）</p> <p>【埼玉県伊奈町における平成31年度都市部官民境界基本調査業務（その1）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1社が低入札、3社が予定価格超過という入札価格に開きがあることの原因を教えてください。 ・予定価格の決め方は。 ・入札価格の開きは、車載写真レーザ測定の開きであると考えてよいか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・低入札価格調査を実施したアジア航測からのヒアリングによりますと、直接人件費や機材については他の業者と比べてさほど低い価格ではありませんでした。実際には、内訳で言いますと間接経費が低く設定されておりました。先進的な事業を受注したいという業者側の意向があったのではないかと思います。 ・官民境界基本調査については、他の業務と同様の歩掛を使っています。車載写真レーザ測量については、今まで例がなく歩掛もないため、本省を通して機材を持っている業者数社から参考見積をとり、最低価格を採用しています。なお、採用した最低価格はアジア航測のものではありません。 ・車載写真レーザ測定の開きだけでなく、各社それぞれ高い低いはありましたので、結果としての総額の差になっています。

意見・質問	説明・回答
<p>・ 測量はそんなに差が出るものではないのではないのか。</p> <p>・ 普段コンサルタント業務に競争参加している業者が測量業務にまで参加してきたということか。</p> <p>・ ここまで入札価格にバラツキがあるのは、業務内容に対しての理解が一致していないのかと思われる。仕事をしたいから安い価格を入れたのではと思えてしまう。</p> <p>・ 赤字を出してもとりにいったという解釈でよいのか。</p>	<p>・ 本業務については、車載写真レーザ測量の機材を持っている業者が限られていることから、役務の提供等の本来の予定価格でいえばBランクであるところAランクまで引き上げています。その結果、比較的大手の業者が参加しており、普段都市部官民境界調査業務に参加していない業者が入ってきたところでは。</p> <p>・ 各社の判断によるところです。</p> <p>・ 内訳を見ると、直接経費はきちんと積算されておりますので、採算を度外視しているとは考えておりません。</p>

【工事】

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額	落札率	備考
							(単位:千円)	(単位:%)	
一般競争入札	H30 稲戸井調節池上流土砂整正工事	一般土木	22	22	令和元年6月24日	小川工業株式会社	268,840	90.60%	
一般競争入札	H30 荒川桜区田島河道浚渫工事	しゅんせつ	4	1	令和元年6月21日	株式会社本間組	206,800	99.16%	
一般競争入札	H30 大宮国道管内標識改修工事	維持修繕	2	1	令和元年5月23日	宮川興業株式会社	106,920	85.17%	
一般競争入札	H31-H33 柏出張所管内維持工事	維持修繕	1	1	平成31年4月1日	常盤工業株式会社	518,400	99.69%	
一般競争入札	松本法務総合庁舎(19)建築改修その他工事	建築	4	4	令和元年5月28日	安塗装株式会社	58,256	99.16%	

入札方式	工事名	工事種別	契約締結日	契約の相手方	契約金額	落札率	備考
					(単位:千円)	(単位:%)	
随意契約	東京外環中央JCT北側Aランプシールド(その2)工事	一般土木	平成31年4月1日	東京外環中央JCT北側Aランプシールド工事清水・竹中土木特定建設工事共同企業体	987,120	99.99%	

【コンサル】

入札方式	業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額	落札率	備考
							(単位:千円)	(単位:%)	
一般競争入札	H31 高崎河川国道用地補償総合技術業務	補償コンサル	2	2	平成31年4月8日	関東建設マネジメント株式会社	15,444	78.79%	

入札方式	業務名	業種区分	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額	落札率	備考
							(単位:千円)	(単位:%)	
簡易公募型競争入札	H31 五十里・湯西川流域流量観測業務	測量	4	4	平成31年4月1日	株式会社中央土木工学研究所	28,080	94.96%	

入札方式	業務名	業種区分	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	技術提案書の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額	落札率	備考
							(単位:千円)	(単位:%)	
簡易公募型プロポーザル	平成31-35年度河川維持管理データベースシステム活用検討業務	土木コンサル	1	1	平成31年4月4日	平成31-35年度河川維持管理データベースシステム活用検討業務河川財団・八千代エンジニアリング設計共同体	769,932	99.35%	

【物品・役務等】

入札方式	業務名	業務分類	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額	落札率	備考
							(単位:千円)	(単位:%)	
一般競争入札	埼玉県伊奈町における平成31年度都市部官民境界基本調査業務(その1)	役務の提供等	4	4	令和元年6月10日	アジア航測株式会社	11,990	55.98%	